

新晃工業

あけましておめでとうございませう。平成二十七年の新春を迎えるにあたり、皆様のご健勝とご多幸を心か

まします。また、九月に原子力規制委員会が九電川内原発の安

レベルの高さを世界に示し

ます。火力発電等により必要な電力は賄えています

が、網渡りの状況であり危

機が去ったわけではない。このような環境の中で、

太陽光や風力・地熱などの再生可能エネルギー・未利

用エネルギー使用の推進活

動が行われ、わが国の全消費電力量の約五五%を占め



執行役員テクニカルセンター長 鍋島 泰

高機能な空調機器の開発

らお祈り申し上げます。

昨年一年間を振り返り、最も印象に残った事柄は

「ノーベル賞」と「御嶽山」です。明るくエネルギー消

費の少ない白色光源を可能にする「青色LED」は、

人類に最大の利益をもたらす発明として日本の開発者

三名にノーベル物理学賞が授与され、我が国の物理学

全対策が新規規制基準を満たしている」と判断し、桜島を

含む周辺火山の噴火が安全性に影響を及ぼす可能性も

小さいと評価した直後に、

相誘導電動機の効率規制

（トップランナーモーター規

制）が本年四月から導入さ

れるなど、より具体的な政

策も始まっています。

昨年末には第三次安倍内閣がスタートし、アベノミ

スです。また、空調機の心臓

部である送風機を自社開

発、社内生産しており、シ

ロココファン」「フラタフ

アン」に続いて大風量・高

静圧に対応した「リミット

ロードファン」をリリース

しました。

今後も「省エネ」「CO

削減」をキーワードに、送

風機のさらなる高効率化に

取り組むとともに、エネル

ギー供給の最適化を目指す

「エネルギーの見える化シ

ステム」に関する研究開発

や、居住空間の空気清浄度

に着目してPM2.5や花

粉の除去に対応する製品の

開発を行う予定です。

新製品の開発を継続し、

『多様化する熱エネルギー

システム』や『周囲環境に

影響されない最適空間』に

整合した高効率、高機能な

空調機器の開発を進めてま

いります。